

北里大学北里研究所病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	前立腺癌に対する Hugo RAS システムを用いたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術における臨床成績の検討 (No. 23035)												
当院の研究責任者 (所属)	田畑 健一 (泌尿器科)												
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし												
本研究の目的	前立腺癌に対する新規の手術支援ロボットである Hugo RAS システムを用いたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術 (以下 RARP) の安全性を含めた治療成績を検証することが目的である。												
調査データ 該当期間	2023 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とする												
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 上記期間内に当院で入院され RARP が施行された方</p> <p>●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、血液検査データ、病理組織学的データを利用する</p> <table border="1"> <tr> <td>患者背景、 手術前所見</td> <td>年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴 (手術歴、緑内障の有無)</td> </tr> <tr> <td>血液学的検査値</td> <td>白血球数、血色素量、血小板数、PSA (前立腺特異抗原)</td> </tr> <tr> <td>術前腫瘍学的所見</td> <td>Gleason Score、生検陽性率、臨床病期、前立腺体積(cc) リスク分類 (NCCN)、国際前立腺症状スコア (IPSS)、術前ホルモン療法の有無</td> </tr> <tr> <td>手術所見</td> <td>手術時間 (コンソール時間、吻合時間、ドッキング時間等含む)、 出血量、輸血の有無、神経温存の有無、リンパ節郭清の有無・郭清範囲、検体重量、膀胱頸部縫縮の有無、Retzius sparing 施行の有無、Hood technique 施行の有無、術中合併症</td> </tr> <tr> <td>病理学的所見</td> <td>病理病期、Gleason Score、切除断端の状態、リンパ浸潤の有無、 脈管浸潤の有無、神経周囲浸潤の有無、導管内浸潤 (IDCP) の有無、</td> </tr> <tr> <td>術後所見</td> <td>術後合併症、尿道カテーテル抜去日、ドレーン抜去日、尿失禁率、 パッド使用枚数/日、勃起の状況、再発の有無、救済放射線治療開始の有無、 救済ホルモン療法開始の有無、去勢抵抗性前立腺癌の有無、生存の有無</td> </tr> </table>	患者背景、 手術前所見	年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴 (手術歴、緑内障の有無)	血液学的検査値	白血球数、血色素量、血小板数、PSA (前立腺特異抗原)	術前腫瘍学的所見	Gleason Score、生検陽性率、臨床病期、前立腺体積(cc) リスク分類 (NCCN)、国際前立腺症状スコア (IPSS)、術前ホルモン療法の有無	手術所見	手術時間 (コンソール時間、吻合時間、ドッキング時間等含む)、 出血量、輸血の有無、神経温存の有無、リンパ節郭清の有無・郭清範囲、検体重量、膀胱頸部縫縮の有無、Retzius sparing 施行の有無、Hood technique 施行の有無、術中合併症	病理学的所見	病理病期、Gleason Score、切除断端の状態、リンパ浸潤の有無、 脈管浸潤の有無、神経周囲浸潤の有無、導管内浸潤 (IDCP) の有無、	術後所見	術後合併症、尿道カテーテル抜去日、ドレーン抜去日、尿失禁率、 パッド使用枚数/日、勃起の状況、再発の有無、救済放射線治療開始の有無、 救済ホルモン療法開始の有無、去勢抵抗性前立腺癌の有無、生存の有無
患者背景、 手術前所見	年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴 (手術歴、緑内障の有無)												
血液学的検査値	白血球数、血色素量、血小板数、PSA (前立腺特異抗原)												
術前腫瘍学的所見	Gleason Score、生検陽性率、臨床病期、前立腺体積(cc) リスク分類 (NCCN)、国際前立腺症状スコア (IPSS)、術前ホルモン療法の有無												
手術所見	手術時間 (コンソール時間、吻合時間、ドッキング時間等含む)、 出血量、輸血の有無、神経温存の有無、リンパ節郭清の有無・郭清範囲、検体重量、膀胱頸部縫縮の有無、Retzius sparing 施行の有無、Hood technique 施行の有無、術中合併症												
病理学的所見	病理病期、Gleason Score、切除断端の状態、リンパ浸潤の有無、 脈管浸潤の有無、神経周囲浸潤の有無、導管内浸潤 (IDCP) の有無、												
術後所見	術後合併症、尿道カテーテル抜去日、ドレーン抜去日、尿失禁率、 パッド使用枚数/日、勃起の状況、再発の有無、救済放射線治療開始の有無、 救済ホルモン療法開始の有無、去勢抵抗性前立腺癌の有無、生存の有無												
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない												
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。												
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されています。												

データの利用に 同意されない場合と その申し出の期限	申し出期間： 2024年12月31日まで
お問い合わせ先	電話：03-3444-6161 担当者：田畑 健一
備考	